

令和元年度 指定管理者の管理運営に関する評価シート

1. 指定管理者（施設）の基本情報

施設名	箕面市立光明の郷ケアセンター(障害者地域活動支援センター)
指定管理者	社会福祉法人大阪府社会福祉事業団
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設概要	障害者地域活動支援センター 定員10名 (自主事業:生活介護 定員20名、相談支援)
市支出額	13,000,000円

2. 事業の実施状況

サービスの利用状況	延べ利用者数 988人（地活） 3,214人（生活介護） 1,018人（相談支援） 1日平均利用者数 4.1人（地活） 13.2人（生活介護） 4.2人（相談支援）
希望に沿った外出支援サービスの実施	ご利用者の個別性や生活の継続性に着目し、個別ニーズを把握し、自己実現に向けてその人らしい暮らしを実現する為、外出支援を行います。希望調査を行い、小グループに分かれての外出企画や気分転換を兼ねた散歩や外出を実施しています。
外部機関によるコンサルテーションの導入について	職員の障がい福祉への知識向上、支援方法の確立等、専門性の高いサービスを提供するため、外部機関によるコンサルテーションを導入しています。2か月に1回、外部講師による講義や困難事例等を通じて、個別支援内容の提案や助言を頂きながら専門性の高いサービス提供に努めています。
創作活動作品の外部展示の実施	日々の創作活動が事業所以外でも目に触れる機会が持てるよう、箕面市の各関係機関と連携し、展示場所の確保や外部出展を積極的に行います。今年開催された第29回箕面手づくり紙芝居コンクールに応募し「箕面市議会議長賞」を受賞することができました。今後も、このような活動を通じて意欲向上や社会参加の機会を推進していきます。
営業時間の延長実施	箕面市東部地域において夕方まで受け入れできる事業所が少ないことを踏まえ、営業時間の延長を検討します。延長することで、地域のニーズに応えながらご利用者の増加につなげていきます。具体的な時間等や頻度を検討し、今年度中に実施できるよう努めています。
夕食弁当サービスの実施	ご利用者を対象に、ご希望がある方に対してセンターご利用後に夕食弁当をお持ち帰り頂くサービスを提供します。具体的な方法等を検討し、ニーズ調査を行ったうえで、今年度中に実施できるよう努めています。

3. 利用者の満足度

(1) 利用者アンケートの状況

アンケートの結果概要	ご利用者様の個別ニーズを把握しながら、丁寧な対応に努めてきました。基本的なサービスの徹底を図りながら、接遇向上や環境の改善等を実施し、気持ちよく過ごしてもらえるようサービス向上に努めていきます。
------------	---

(2) 利用者等の意見交換会の状況

意見交換会の結果概要	
------------	--

(3) 利用者からの意見を反映させる取り組み

取り組みの実施状況	ご利用者の意見を伺いながら、日々のレクリエーションの充実、積極的な外出活動を推進し、ご利用者一人ひとりの満足度アップを目指して取り組んでいます。
-----------	--

4. 収支状況 (地活、生活介護、相談支援合計)

【収入】	52,352,084円
【支出】	50,568,879円
【収支差額】	1,783,205円

5. 特別提案の状況

障がい者の生きがいづくり支援	色んな創作活動の充実を図り支援しています。
重度障がい者への支援体制の確立	障がいの理解を深めるための研修を随時行っています。

6. 指定管理者の自己評価

地域活動支援センターでは、希望を伺いながら外出活動を実施し、社会参加や意欲向上に繋がるように努めています。創作活動では外部にむけて発信することで、やりがいを感じてもらえるよう取り組んでいます。生活介護事業所では、紙すき商品や名刺作成、本の修理を中心に楽しみながら作業を行い、安定的に工賃がお渡しできるよう努めています。相談支援事業所では、ご本人やご家族に寄り添いながら、専門的な視点も含めサポートし、自立した在宅生活が継続できるよう支援しています。全体を通じて、ある一定の評価は頂いていると感じていますが、引き続きご利用者のニーズや細かな要望等に耳を傾けながら、安心した日常生活を送れるように努めていきます。